



いつも元気!

## 飯塚園長ごあいさつ



ふりかけプロジェクト  
で挨拶をする飯塚園長

朝晩、少し過ごしやすい気温になりましたが、一方で、コロナやインフルエンザが流行する兆しがあるようですね。本当に気が抜けない今日この頃です。

さて、9月16日に第25回兵庫県総合リハビリテーション・ケア研究大会がありました。「こどものリハビリテーション～おとなlifeをイメージして～」がテーマでした。私は、午後からのパネリストとして登壇させていただきましたが、私自身、他の登壇者の方とは毛色が違うため（どちらかという、重症心身障害児・医療的ケア児の支援ではなく知的障害の方の支援が長かったこと）どこからアプローチしようか迷いました。しかしながら障害があろうがなかろうが、「自己実現する」ことは、同じです。

### いかに個人を尊重するか！

だけのことです。その視点で、経験からのお話をさせていただきました。いろいろな立場の周りの大人の判断次第で、子どもたちの未来は広がります。

「できない」「無理でしょう」ではなく「やってみよう」「なんとかなる」で大人は、子どもたちの楽しみや可能性を奪わないようにしたいものですね。

## 今年度の水治療法は多くお子さまとご家族様にご参加頂きました！



おかげさまで今年度も総合福祉センターで予定されていた8回の水治療法が無事に終了しました。ありがとうございました！

毎年、水治療法を担当させて頂く中で嬉しく感じることはお子さまと家族様の“笑顔”です。お子さまの「たのしい!」「〇〇できた!」時のご家族様の笑顔は何度経験させて頂いても素直に「素敵だなあ」と感じています。

水治療法では単に泳ぎを練習する場や体のトレーニング的な要素だけではなく、水の特性を活かして子どもさんに適した楽しみ方を提案させて頂くことを大切にしております。お子さまの「〇〇できた!」は日常生活においても必ず自信や挑戦する心を育みます。将来的にはプールがご家族様全員で“楽しい”を共有できるレジャーになれば幸いです。

来年度も多くのお子さまとご家族様の笑顔が見られるよう職員一同計画して参りますのでよろしくお願いいたします。(水治療法担当・理学療法士：十田)



## ゆりかご園夏祭りのご報告♪ ～それぞれの楽しみ方で～



楽しんでいただけたのかなと思います。

去年の夏祭りでいただいた皆様のお声も参考にさせていただき、さらに「夏祭り」を盛り上げる事が出来ました！ご協力ありがとうございました。(逸見)

8月29日～31日の3日間、ゆりかご園で夏祭りを開催しました。

最初は、ジャンボリーミッキーを皆で踊りました。保育で何度かジャンボリーミッキーを踊ったことがあったので、音楽が始まると一緒に踊ったり、体を揺らして皆で楽しみました。

今年度も模擬店は、くじびき・ヨーヨーすくい・ボーリング・おめんの4つでした。どのコーナーでも、お子様と保護者の皆様と一緒に笑いながら楽しんでいる様子を見てとても嬉しく思いました。好きなキャラクターのおめんを選び、はっぴを着て写真を撮ったり、ボールを転がしてピンを倒したり、お子様自身が滑り台から滑ってピンを倒すなど、それぞれの楽しみ方で

## お子様の主体性を大切に！ ～りす組の感触遊びのご報告～



りす組では4月から様々な感触遊びに取り組んでいます。パン粉、片栗粉、水遊び等…。

そして9月は、絵の具の感触を楽しみました！画用紙や道具を選ぶところから始まり、お子様の主体性を大切にしながら存分に遊びました。身体に絵の具をつけてボディペインティング！水に溶かした絵の具を「えいっ」と、とぼしながら画用紙にはねさせ、まさにアート！夢中で遊び、とても良い表情をみせてくれました。

また、りす組では新しいお友達もどんどん増えて、更に賑やかになっています。どんな遊びが好きかな？どんな歌がすきかな？と保護者の方と一緒に共有しながらお子様一人ひとりの「楽しい!」「できた!」を発見しながら笑顔を引き出していければと思っています。まずはお子様が「もう1回!」「やってみよう!」と思えることを大切にしています。(高松)



絵の具遊びを楽しむお子様

## 明石市立ゆりかご園「ゆりかごギャラリー」からのお知らせ！

ゆりかごギャラリーでは、8月29日、30日、31日に開催されました、夏祭りの様子を写真にて展示させていただいています。ボーリング、ヨーヨーすくいを楽しんだり、かき氷を食べたりなど、様々な表情の写真を展示しています。ぜひ、ご覧ください。



ゆりかごギャラリーに展示している写真